所管部(局)・課 生活衛生課										
Ý.	去令名	化製場等に関す	る法律			法令番号	昭和 23 年法律第 140	号		
=	手続名	化製場等の許可	(1/4)			根拠条項	第3条第1項、第4条			
審査基準	設 1 (2) (3) (4) (5) (6) (7) 添 (1) (2) (3) (4) 許 (1) アイ (1) (2) (3) (4) 許 (1) アイ (1) (4) た 申 を 可知 人 (1) (4) (5) (5) (6) (7) 添 (1) (2) (3) (4) 許 (7) 不 (1) (4) 表 申 添 第 知 人 (1) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	施設(化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (化製場) (大型のはあ取には (大型のではあ取には (大型のでは、 (大型ので	死亡獣畜取扱場を記 所並びにという。 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般のでは、 一般ででは、 一般ででは、 一般では、 一。 一。 一。 と、 一。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	ひつが氏 寄代うこ羽り 易 生け て 種解る名 附況こと署申 の ずは 目体場及 行をとめの請 置 る	とする者は、知事の その代表者の氏名 でに処理方法 埋却又は焼却の区別 では期する事項 を所 い住所 の写しした図面 できる場合は、この所 できる場合は、この所 できる場合は、この所 できるとができるとができるができるができるができるができるができるができるができるができるができる	許可を受ける こでと。ない 関部る場合は さまるよう できるよう	、 職、氏名及び連絡先を確認 は、この限りではない。 きは許可を与えないことが ・場所	できる書面できる。		
受付 機関	保健福祉	- 事務所 - 機関	保健福祉事務所	交付 機関	保健福祉事務所	標準処理期標準	月間 15日 経由期間 日	目次 No.		

							<u></u>	「管部(局)・課	生活律	5生課	
Ý.	去令名	化製場等に関す	る法律			Ý	去令番号	番号 昭和 23 年法律第 140 号		号	
3	手続名	化製場等の許可	(2/4)			ħ	艮拠条項	第3条第1項、	第4条		
審査基準	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)	原料貯蔵室でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	透性の材料で造られ 用水を十分に供給できるためできるにすることができるができるができるで、 活物だめ及びでは、 活水の浄化装置 透性の材料で造られ に製室から汚水の浄化 透性の材料で造られ	をこて す構込房をれて と、きんれい このなの有か、 置い障 と影影将すべ又 又つ障	適当なこう配及び排え場合を除き、床面からができる給水設備が設けられているとのでいる。 は備が設けられているとのでは、 は作が設けられている。 はないできる。	・ か 設ここ。 きが 下っこ	なくとも 1 られている。。だし、汚水ででいる。。だし、汚水ででいる。。だし、が設けるおおる。	. 2メートルまで ること。 なを終末処理場のあ けられていること。 れがある箇所は、 る排水溝が設けられ。	うる下; 不浸; れてい	水道に正透性の*ること。	直接流出させる
受付機関	保健福祉	上事務所 機関	保健福祉事務所	交付 機関	保健福祉事務所	標	準処理期間 標準経F	1 5 E 由期間	月	目次 No.	

所管部(局)·課 生活衛生課

法令名	化製場等に関する法律	法令番号	昭和 23 年法律第 140 号
手続名	化製場等の許可(3/4)	根拠条項	第3条第1項、第4条

5 死亡獣畜取扱場

- (1) 解体室を有すること。
 - ア 解体室の床は、不浸透性の材料で造られ、これに適当なこう配及び排水溝が設けられていること。
 - イ 解体室の内壁は、不浸透性の材料で造られている場合を除き、床面から少なくとも 1.2 メートルまで不浸透性の材料で腰張りされていること。
 - ウ 解体室には、採光設備及び洗浄用水を十分に供給することができる給水設備が設けられていること。
 - エ 汚物処理設備として、汚物だめ及び汚水だめ又は汚水の浄化装置を有すること。ただし、汚水を終末処理場のある下水道に 直接流出させることができる場合には、汚水だめ及び汚水の浄化装置を有することを要しない。
 - オ 汚物ため及び汚水ためは、不浸透性の材料で造られ、かつ、密閉することができる覆いが設けられていること。
 - カ 汚物だめ及び汚水だめの周辺の地面で、汚物を搬人し、若しくは搬出し、又は汚水をくみ出す際に汚物又は汚水が飛散する おそれがある箇所は、不浸透性の材料で被覆されていること。
 - キ 解体室から汚水だめ、汚水の浄化装置又は終末処理場のある下水道に通ずる排水溝が設けられていること。
 - ク 排水溝は、不浸透性の材料で造られ、かつ、適当な覆いが設けられていること。
 - ケー大猫等の出入りを防止することができる障壁が設けられていること。
- (2) 死亡獣畜の埋却を行う死亡獣畜取扱場には、当該区域が埋却場である旨を明示する立札その他の設備及び当該区域を明示する 障壁その他の設備が設けられていること
- (3) 死亡獣畜の焼却を行う死亡獣畜取扱場には、当該死亡獣畜を完全に焼却することができる構造の焼却炉及び燃焼により発生する 臭気を適切に処理することができる構造の設備が設けられていること。

受付	促健垣址事務所	処理	伊姆拉加 重教託	交付	促健短机事效形		準処理期間	15日	目次	
機関	保健福祉事務所	機関	保健福祉事務所	機関	保健福祉事務所		標準経由期間	日	No.	

審査基準

審查基準(公表用)

様式第3号

所管部(局)·課 生活衛生課

法令名	化製場等に関する法律	法令番号	昭和 23 年法律第 140 号
手続名	化製場等の許可(4/4)	根拠条項	第3条第1項、第4条

- 6 申請者が次の各号のいずれかに該当しないこと
- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77条)第2条第2号に規定する暴力団 (以下「暴力団」という。)
- (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)
- (3) 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- (4) 自己、自社若しくは第3者の不正な利益を図る目的又は第3者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- (5) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- (8) 役員等(法人にあっては役員、支配人、営業所長その他これらと同等以上の支配力を有する者、法人格を有しない団体にあっては代表者及びこれと同等以上の支配力を有する者、個人(営業を営む者に限る。以下同し)にあっては当該個人以外の者で営業所を代表する者をいう。)に第2号から前号までに掲げる者がいる法人その他の団体又は個人
- (9) 第2号から第7号までに掲げる者がその経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人

受付	促健短址事務所	処理	存健 短糾事終所	交付	促健短礼事改正	標達	準 処理期間	15日	目次	
機関	保健福祉事務所 	機関	保健福祉事務所	機関	保健福祉事務所 		標準経由期間	日	No.	

查